

市議会議員

# 白井 なおこ

しらい・なおこ  
REPORT

<http://shirai.seikatsusha.me>



生活と政治をつなぐ情報紙 生活者通信 臨時号 白井なおこ REPORT  
2022.1.10 発行：東京・生活者ネットワーク 発行責任者：山内玲子  
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13ASKビル4・5階  
TEL03-3200-9189 FAX03-3200-9274  
Eメール [tokyo@seikatsusha.net](mailto:tokyo@seikatsusha.net) URL <https://www.seikatsusha.me>

●日野・生活者ネットワーク白井なおこの活動を紹介します。



日野市議会で一般質問に登壇する、生活者ネットワークの白井なおこ市議

## 情報は市民の財産 いつでも市民へ説明ができる、公文書管理を！

公文書とは、行政が職務上作成した文書で、図面、写真、フィルム及び電磁的記録も含まれます。

公文書管理の条例は、どのような文書を作成・保存するのか基本的な考え方を示すので、その自治体の姿勢が問われます。北海道の二セコ町の条例は、市民への説明責任を果たすことを自覚して作成することが明記され、市民との信頼を大切にしています。日野市には「日野市文書管理規則」はあるものの議会のチェックは必要とされません。

一方「日野市情報公開条例」では、市民の知る権利を保障し、説明責任を果たす役割などを目的としていますが、実在しないものは公開できないので、情報公開と公文書管理は車の両輪でなければなりません。

昨今、国では文書の改ざんや破棄などによりさまざまな問題が起こっています。日野市でも一連の元副市長問題を解明する上で、あるべき文書が残っていないことが、調査から明らかになりました。将来の市民にまで説明責任を全うできる文書管理でなければ意味がないのです。

日野・生活者ネットワークは、市民の信頼を取り戻すため、また市民自治を進める一助として、公文書管理の条例制定を求めています。



政治は生活をよくする道具  
白井なおこはさらなる挑戦を続けます！

## 白井なおこ (しらい・なおこ) プロフィール

■1971年埼玉県に生まれる ■72年日野市に転入 ■78年光塩幼稚園卒園(日野市) ■84年日野市立南平小学校卒業 ■87年日本女子大学附属中学校卒業 ■90年日本女子大学附属高校卒業 ■94年日本女子大学人間社会学部現代社会学科卒業。卒業後、東京・福岡・京都で舞台芸術、文化事業、スポーツイベントなどの仕事に携わる ■2012年滋賀県大津市に転居。滋賀県大津市男女共同参画審議会公募委員。滋賀県嘉田 由紀子知事(当時)主宰の未来政治塾に第1期生として学ぶ ■13年日野市に転入。生活クラブ生協に加入。まち日野三沢コミュニティを立ち上げ、活動する ■14年東京都児童福祉審議会公募委員 ■17年日野・生活者ネットワーク政策委員 ■18年日野市議会議員選挙に初当選。所属：企画・総務委員会 ■20年～所属：議会運営委員会 環境まちづくり委員会 議会改革等特別委員会 浅川清流環境組合議会  
●家族：夫 子(中学生) (旧姓 加藤) 三沢在住 ●趣味：フィギュアスケート、サルサ(ダンス)、海外ドラマ鑑賞



## 応援します

嘉田由紀子 参議院議員 / 前滋賀県知事 / 未来政治塾塾長

白井なおこさんは、私が「政治は未来をつくる」という信念のもと立ち上げた「未来政治塾」の一期生。市民の皆さんの思いと願いに近い政治を実現してくれるはず。一期目の日野市議会の活躍経験をいかさせてください。



- 大河原まさこ 衆議院議員 / 元東京・生活者ネットワーク都議会議員
- 皆川満寿美 中央学院大学准教授
- 浅倉むつ子 労働法研究者
- 椋 大樹 弁護士 / 「檻の中のライオン」著者
- 海南友子 ドキュメンタリー映画監督
- 川原山浩一 NPO 法人太陽光発電所ネットワーク 東京・日野
- 柳澤典子 三沢コミュニティ
- 増田和美 生活クラブ生協東京理事長
- 落合由美 多摩南生活クラブ生協理事長
- 奈良由貴 足元から地球温暖化を考える市民ネット えどがわ代表
- 堀 利和 視覚障害者元参議院議員
- 岩永やす代 東京・生活者ネットワーク都議会議員
- 執印真智子 元都議会議員
- 出沼恵美子 元日野市議会議員
- 吉岡なつえ 前日野市議会議員
- 古池初美 元日野市議会議員 / (一社) 共に働くワークスえんこらしょ代表

